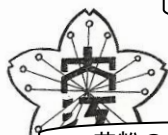


2019年度

今日のインフルエンザ罹患者は全体で9人。(2年生の1クラスは学級閉鎖中)22日からの3連休。いろいろ計画もあることでしょう。新型コロナウイルス・インフルエンザの予防方法は同じです。どうぞ十分ご注意ください。



大江の風

2月20日
No.89



花粉の季節になりました。花粉症の方はつらいですね～。私も完全防備です。私は大人になってからなったのですが、子どもの花粉症って本当にかわいそうだな～。何とかならんかね～。

【お誘い】25日は一緒に学びましょう

25日は親子講演会。4～6年生の子どもたちと、保護者の皆さんと一緒に生き方について学びましょう。講師の高濱正伸先生は、熊本高校卒業後、東京大学へ入学。東京大学農学部卒、同大学院農学系研究科修士課程修了。算数オリンピック作問委員で日本棋院理事もされています。そして「この国は自立できない大人を量産している」という問題意識から、「メシが食える大人に育てる」という理念のもと、「作文」「読書」「思考力」「野外体験」を主軸にすえた学習塾「花まる学習会」を設立。1995年には、小学校4年生から中学3年生を対象とした進学塾「スクールFC」を設立。チラシなし、口コミだけで、母親たちが場所探しから会員集めまでしてくれる形で広がり、当初20名だった会員数は、23年目で20000人を超すそうです。また、野外体験企画であるサマースクールや雪国スクールは大変好評で、延べ50000人を引率されました。各地で行っている、保護者などを対象にした講演会の参加者は年間30000人を超え、毎回キャンセル待ちが出るほど盛況。なかには“追っかけママ”もいるほどの人気ぶりです。TV「情熱大陸」にもご出演されました。障がい児の学習指導や青年期の引きこもりなどの相談も一貫して受け続け、現在は独立した専門のNPO法人「子育て応援隊むぎぐみ」として運営されています。(花丸学習会のHPより引用)そして今回、なぜ超お忙しい高濱先生をお呼びできるかということ、なんとひまわり組の丸内先生の高校生の同級生。何十年ぶりに野球部の同窓会で再会され、「おい、うちの学校に来てくれないかい?」と丸内先生。「いいよ～」と高濱先生。私もその話にすぐ飛びつきPTA会長さんに相談し支援をお願いして実施が決定したのです。講演内容は私が保証します。なぜそう言い切れるかというと、10年くらい前私が教育委員会にいた時に「来て来て先輩」という事業を担当していて、2校で授業と講演をお願いしました。その内容の面白さと話の切り口に感動し、私の学校教育目標「どうにかする力をつける」のヒントになりました。内容は大江の子にぴったしだと思います。うちの子どもたちにぜひ高濱先生の話をお聞かせたい!子どもたちだけでなく、保護者にも学びがあります。どうぞ保護者の皆様、10時半から12時までお時間があらましたら体育館へお越しください。1～3年生の保護者の方も一緒に学びましょう!

朝の始業前・休み時間では・・・

私大江の子っていいな～と思うのは始業前、業間の15分、昼休みと、運動場でたくさん子どもたちが遊んでいた、図書室でリラックスしたりしていること。勉強も大事だけど遊ぶことはもっと大事。だから、よその学校は休み時間をどんどん短くしていますが、私は自分も小学生時代休み時間が一番好きだったので、休み時間を削るなんてことはしたくない。メリハリがついていればいいのです。学校でしか遊べないお友達もいます。だからできるだけ時間を作り、誰とでもたくさん遊んでほしい。また、大江の文化、異学年で遊んでいるところをたくさん見かけます。最近、朝は運動場の真ん中で「5年生対その他の学年」でドッジボールをしています。3年生もけっこう活躍していて、とっても楽しそうです。また鉄棒や縄跳びなど、体育の時間で習ったことを休み時間もチャレンジしている人もいます。休み時間にお友達と一緒に遊びながら練習して、新しい技ができるようになった人をたくさん見かけました。その子の笑顔は最高です。友達も自分のことのように喜んでくれていました。運動場に出て子どもたちの様子を観察していると、そういう嬉しい場面にたくさん出あいます。とっても癒されます♥ありがとう。



朝、1年生と4年生がじゃんけんポン。鬼ごっこが始まりました。とても楽しそう。



3人で手をつないで一輪車。すごいね～。美しい!

おまけ5年生はエプロンづくりに挑戦!ミシンかけ上手よね～～。真剣だ。

